

2021年7月27日

報道関係各位

株式会社 アルメックス

アルメックス、宿泊施設に「攻めのDX」を加速

敏速なソフトウェア開発と既存商品とのスムーズな連携で、一気に通貫したサービス提供が可能に
and factory 株式会社より宿泊管理システム『innto』の共有保有権を事業譲受

USEN-NEXT GROUPの株式会社 アルメックス（本社：東京都品川区、代表取締役社長：馬淵 将平）は、アフターコロナを見据え、2021年8月末日にand factory 株式会社より『innto』のソフト共有保有権を事業譲受することで、2021年7月21日付で契約を締結しました。今回の事業譲受で、これまで以上にアルメックスは、敏速なソフトウェア開発と既存商品とのスムーズな連携で、一気に通貫にサービスを展開することが可能になり、今後、中小宿泊施設様の本格的な事業回復に向け、DX改革を迅速かつ強力にバックアップすることができます。

■『innto』（<https://innto.jp>）とは

2018年1月に、and factory 株式会社とアルメックスが共同事業としてスタートしたサービスとなります。

参考リリース：アルメックス、and factory と民泊／簡易宿所事業者向け宿泊管理システム『innto』を共同開発

<https://www.almex.jp/news/detail.php?from=news&d=56>

宿泊管理システム『innto』は、PMSとも呼ばれ、宿泊施設の予約や販売価格、残室数、料金といった客室に関する情報を一元管理できるシステムです。宿泊客のチェックイン、チェックアウト、精算などのフロント業務を支え、部屋の滞在や空室の状況把握、いつでも予約が入っているかなどの予約管理をすることができます。さらに顧客管理や売上管理、宿泊、予約のデータ分析など、集積されたデータを生かすことで、スムーズな顧客対応や販売戦略策定に役立てることができるものです。

なお、アルメックスが従来より提供するスマートチェックイン KIOSK（スタンドアロン、テーブルトップ、家具一体型）、自動チェックインタブレット（スマチエ）、サイフィゲート（発熱検知カメラと顔認証チェックインカメラ）など一連のアフターコロナソリューションに加え、サイトコントローラーやブッキングエンジンなど他社サービスと連携することで、宿泊施設のオペレーションを包括的に支援し、インバウンド再来を見据えた宿泊施設の生産性向上と宿泊者 UX の飛躍的な改善を導きます。

■『innto』の特徴



innto



スマチエ(オプション)



KIOSK(連携製品)

主な機能:

設定予約管理機能	スムーズな操作感でストレスなく、誰でも簡単に予約登録が可能
スケジュール機能	キレイな線表形式で時系列での状況把握や直感的な操作が可能
インジケータ機能	視覚的に現在の部屋や滞在状況の全体像を一目で把握
ゲスト管理機能	顧客情報・利用履歴を一元的に管理して「おもてなし」を実現
帳票/レポート機能	業務に役立つ帳票を必要に応じて思うままに表示、ダウンロード
プラン/料金設定	複雑なプラン、料金設定も簡単スムーズに設定管理が可能
マスタ設定	自由度の高い各種柔軟な設定項目

観光需要の復活を見据え、DX 社会の実現に向けた安心安全な IT 環境の提供のひとつとして、『innto チェックインアプリ（スマチエ）』も展開しています。宿泊者の利便性向上とストレス軽減を図り、簡単セルフチェックインが可能となるサービスです。

<https://innto.jp/option/smartcheckin/>

【報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社 USEN-NEXT HOLDINGS
グループ企画推進部 グループ PR 課：清水、櫻井
電話：03-6823-2010
E-MAIL：unhdpr@usen-next.jp